

事務事業名		22400 農業振興事務費	予算科目	会計	款	項	目	所管課	農水産課	担当班	振興班
① (産業まつり)			一般	一般	6	1	3				
施策体系	基本施策	1 農水産業の振興	根拠法令	旭市補助金等交付規則				事業種別	<input checked="" type="checkbox"/>	主な事業	
	施策の展開	1 農畜産物の生産振興	戦略事業	7	産業まつり				<input checked="" type="checkbox"/>	国土強靱化地域計画	
	施策の展開	31 交流事業の促進	戦略事業						<input checked="" type="checkbox"/>	新市建設計画	
								<input checked="" type="checkbox"/>	定住自立圏構想		
								<input type="checkbox"/>	主要事業		

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 17 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	農水産物・商工業製品の展示即売、活動PR等をメインにステージイベント等を行う。 実施団体：旭市産業まつり実行委員会 実施時期：11月 時間：午前10時～午後2時
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
合併前の各市町村(3市町)においてそれぞれの地域の産業の振興と、地域住民の相互のふれあいを成就するため。旧旭は農協中心の祭りに昭和59年に市が加わった。旧海上は昭和62年から。旧干潟は昭和62年から。	平成25年度は会場の都合もあり旭・干潟は合同、海上は単独で開催した。また、平成28年度より一本化を図り、海上会場のみでの開催となった。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
3つのまつりを一本化するに当たり海上会場での開催要望があった中、平成28年度より一本化し海上会場で開催している。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算) 単位:千円	
1.いきいき旭・産業まつり補助金	6,183 業務委託・バス等借上料・出演者謝礼・印刷費等
2.海上産業まつり補助金	業務委託・バス等借上料・出演者謝礼・印刷費等
3.ふるさとまつりひかた補助金	業務委託・バス等借上料・出演者謝礼・印刷費等
② 特定財源の内訳(1年度の決算) 単位:千円	
1.国庫支出金	
2.都道府県支出金	
3.地方債	
4.その他	6,183 地域振興基金繰入金

事業費	費目内訳	単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(予算)
	1. いきいき旭・産業まつり補助金	千円	5,573	5,913	5,907	6,183	7,000
	2. 海上産業まつり補助金	千円					
	3. ふるさとまつりひかた補助金	千円					
	事業費計(A)	千円	5,573	5,913	5,907	6,183	7,000
財源	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円	5,573	5,913	5,907	6,183	7,000
	5. 一般財源	千円					

前年度増減理由	産業まつり会場内工事費等のイベント経費が増加したことにより、補助金額が増えた
---------	----------------------------------------

従事職員数 常時 30人 最大 150人 × 1日 = 延べ 150人

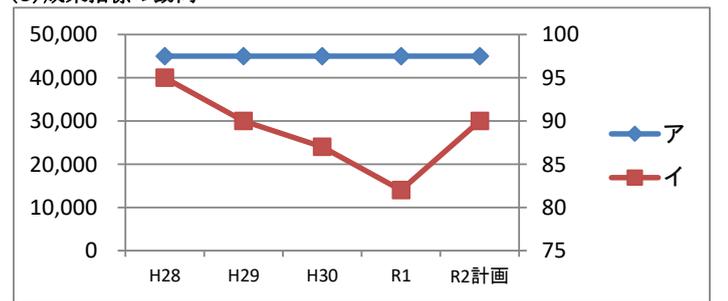
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	1年度実績(1年度に行った主な活動) 旭市産業まつりの開催(11月) 産業まつり開催に係る実行委員会及び実務担当者会議等の開催(適時)	ア 開催回数 イ シャトルバス運行本数	回 便	1 81	1 91	1 96	1 90	1 95
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	対象 旭市民及び近隣住民 意図 交流して、楽しみ、相互の理解感を持つことができる。 対象意図 農水畜産物、商工業製品等の販売・PRを行う者で、市内在住または市内に事務所を持つ者 市内の産業を知ってもらい、更には買ってもらう。	ア 来場者数(産業まつりのPR効果や交流の場として機能しているかを見ることが出来る) イ 出店者数	人 団体	45,000 95	45,000 90	45,000 87	45,000 82	45,000 90

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果	
施策貢献度	成果向上余地	評価結果	コスト比率
	かなりある		下位 1/3
	ある程度ある		中位 1/3
大きい	②	①	上位 1/3
普通		②	
小さい		③	
		④⑤	
		⑥	
		⑦⑧	
		⑨	

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難
	② 成果の状況	成果指標ア 成果指標のタイプ <input checked="" type="checkbox"/> 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 成果指標イ 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下
	③ 今年度取組事項(2年度に取り組む主な事項について記載)	時期 令和2年度 内容 実行委員会等で農協や商工会、漁協との連絡調整を密にし、出店数の増加やイベント内容の拡充等により、来場者数の増加を図り、まつりを盛り上げる。 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他() 例年どおり実施
【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)		
【コメント】(低下の場合、その理由)		
成果比較		27年度 28年度 29年度 30年度 1年度 28年度 29年度 30年度 1年度 2計画
A		△25,000 0 0 0 0
I		△152 △5 △3 △5 8